「添付資料-1]

《経路選択に役立つ情報》

【名神高速道路·第二京阪道路】

下り線(大阪から広島方向)では、8月13日(金曜)に兵庫県宝塚市の宝塚東トンネル(TN)を先頭に名神高速道路京都南インターチェンジ(IC)付近までピーク時(午前1時~午前10時)は最大40kmの渋滞を予測しており、渋滞通過に最大約3時間20分かかると見込んでおります。

3 月 20 日に全線開通しました第二京阪道路をご利用いただきますと、走行距離は長く、通行料金は割高となりますが、名神高速道路の京都南ICから吹田ジャンクション(JCT)間(約 22km)の渋滞を避けることができます。

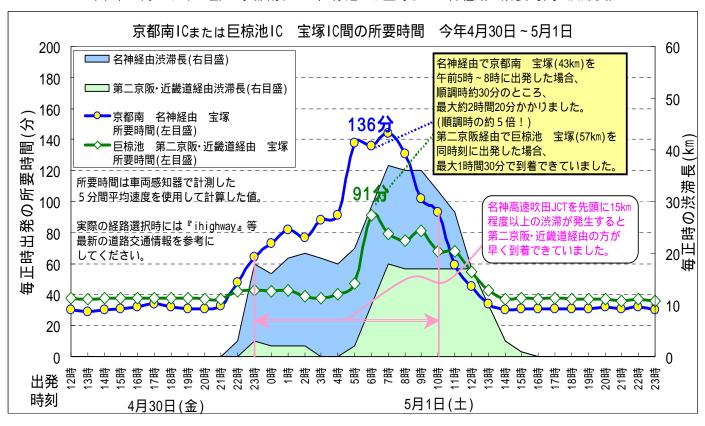
なお、今年の5月1日(土曜)は、午前5時から午前8時に名神高速京都南にを出発した場合、中国道宝塚にまでの43km(名神高速経由)を通過するのに、順調時約30分のところ、ピーク時は約2時間20分かかりました。

一方、同時刻に第二京阪道路巨椋池(おぐらいけ)ICを出発した場合は、中国道宝塚ICまでの57km(第二京阪・近畿道経由)を通過するのに、最大でも約1時間30分と、名神高速経由よりも約50分早く到着できていました。

また、渋滞区間内にはSAやPAがありませんので、 名神高速道路経由の場合は、渋滞にさしかかる手前 の桂川PAで、第二京阪道路経由の場合は、京田辺 PAでトイレ休憩をお願いいたします。



(今年5月1日(土曜)の京都南または巨椋池から宝塚までの各経路の所要時間と渋滞長)



【山陽自動車道·中国自動車道】

山陽道上り線(山口・広島から大阪方向)では、8月15日(日曜)午前9時~翌日午前5時までの間で、八本松TN付近(広島県東広島市)、二子TN付近(岡山県倉敷市)、高山TN付近(兵庫県赤穂市)を先頭にそれぞれピーク時に15km~20kmの渋滞を予測しており、各渋滞を通過するのに、ピーク時は30分から40分程余計にかかると見込んでおります。

山口JCT(山口県)または広島JCTから吹田JCTへ向かわれる方は、走行距離は長くなりますが、中国道へ迂回利用する等の分散利用もお考えください。中国道は山口JCT(山口県)からひょうご東条ICまで交通集中渋滞が発生しないと予測しています。中国道は 24 時間営業の給油所数が山陽道と比較して少ないですのでご注意ください。(山口JCT~神戸JCT間で中国道は 4 箇所、山陽道は 7 箇所の 24 時間営業の給油所があります。詳しくは、http://www.w-nexco.co.jp/sapa/gasoline_price/pdfs/gs_map_west.pdfをご覧ください。)

(8月15日(日曜)に山陽道と中国道の上り線で予測しているピーク時 10km 以上の渋滞)



なお、今年の5月3日(月曜)は、午後6時に山口 JCT を出発した場合、吹田 JCT までの所要時間が山陽道経由で約8時間20分であったのに対し、中国道経由の場合は約6時間と2時間20分早く到着できていました。

